

研究会の検討経緯

第1回(H28.9.7)

- 研究会の趣旨・進め方
- 東日本大震災の概要
- 復興市町における事業進捗状況
- 復興CM方式の概要

第2回(H28.11.11)

- 復興CM方式による取組事例
- 復興CM方式の契約の仕組み
- 復興CM方式の評価の考え方

第3回(H29.1.16)

- 復興CM方式の契約の仕組み詳細
- 復興CM方式の検証・評価
- 復興CM方式の今後の活用に向けた検討課題

第4回(H29.3.8)

- 一般公共工事と復興CM方式
- 復興CM方式の今後の活用に向けて
- 研究会の成果のとりまとめ

研究会の報告書の構成

計4回の研究会での議論を踏まえ、復興CM方式の評価等を報告書として取りまとめ

1. 東日本大震災の特徴

- 1.1 東日本大震災の特徴
- 1.2 東日本大震災による被害（人的・物的）状況

3. 復興CM方式の導入経緯・背景

- 3.1 復興CM方式の導入経緯
- 3.2 復興事業における発注者ニーズ
- 3.3 復興CM方式が求められていた背景
- 3.4 復興市街地整備事業の各地区概要

5. 復興CM方式の効果・課題の評価

- 5.1 検証・評価の視点（ポイント）
- 5.2 復興事業特有のニーズに対する評価の考え方
- 5.3 復興CM方式の効果・課題の検証
- 5.4 各地区における具体的な事例

2. 復興事業を取りまく環境・課題

- 2.1 復興事業を取りまく環境
- 2.2 復興事業特有の課題

4. 課題解決に向けた復興CM方式の活用

- 4.1 復興CM方式の制度設計
- 4.2 復興CM方式の契約の仕組み
- 4.3 CMRの選定方法
- 4.4 復興CM方式におけるURの役割

6. 今後の活用に向けて

- 6.1 復興CM方式の導入プロセス
- 6.2 復興CM方式の活用が想定されるケース
- 6.3 復興CM方式活用時の留意点
- 6.4 復興CM方式の今後の展開に向けて

<参考資料>

各実務ツール・基本協定書（リスク分担表含む）・各確認書（インセンティブ・オープンブック・専門業者）・CMR選定経緯書など